

**Q ISOの更新時期が近づいています。売り上げも大きく減少し、当社の事業にあまり役立っているとは思えないでの、更新しなくても大丈夫でしょうか。**

# 中小企業 診断士による 経営 Q&A

新をやめる、許認可の更新を見送るなど、さまざまな形で経営資源の見直しが進んでいます。多くの経営者は、売り上げを伸ばしたい、商圈を拡大し

が同じようなタイミングで同  
じような動きを取るので、実  
際に手に入れた武器がすぐに  
活躍することはあまりありま  
せん。さらに、現在のような  
厳しい経営環境下でもなけれ  
ば、その採算性が検討される  
ことも少ないので、武器は使  
われることなくひっそりと会  
わる企業にとっては、いわゆる  
シナジー効果を發揮し、業界  
に新しい許認可を整理するに  
は、いい機会なのかもしれません。  
ただし、大切なことは、これらを取得した当時と今  
の状況の違いです。

支援先の一つである倉庫会社ではプライバシーマークの更新中止を予定していましたが、経営者の鶴の一声で更新を決断した直後、個人情報保護関連の大きな仕事を受注したという例もあります。

ます。」質問者のよつなお悩みをお持ちの経営者の皆さまは、ぜひご相談ください。  
（中小企業診断士、行政書士・高原伸彰）

ISO更新は必要?・

**A** コロナ禍の中、少しでも経営者の皆さんがお考えにならるのは、じく自然なことだと 思います。私の周囲でも、じ質 界が活況な時で、多くの企業も経費や労力を削減したいと 経営者たる者として、成長させるために新しい武器を手に入れます。そのタイミングは、往往にして属する業

いのは、保存されてきたこれらの武器について、その存在の是非を見直す時期が果たして今までいいのか、ということです。確かに、事業に直接関係する武器が必要です。

社の隅で保存され、今回のようないません。しかし、単に経費うなタイミングで初めて見直されることになるのです。

す。しかし、先の例のように、今までにお荷物のように思われていた武器が意外などいろ

中小企業診断士は、経営アドバイスの専門家です。今お

持ちの武器をどのように活用していくのか、その維持も含めて「相談に乗ること」ができる、  
ます。「質問者のようなお悩みをお持ちの経営者の皆さまには、ぜひ「相談ください。」

(中小企業診断士、行政書士・高原伸彰)

連絡先・一般社団法人埼玉  
県中小企業診断協会(☎04  
8-7662-3350)